

日本アフリカ学会研究奨励賞（第26回）自薦のご案内

日本アフリカ学会は、有望な若手研究者によるアフリカ研究の発展を支援するために、研究奨励賞を設けています。2004年に奨励賞に関する規定が改定され、従来の評議員による推薦のほかに、会員が自身の著作を候補として推薦できる（自薦）ようになりました。

現在自選を受け付けている第26回研究奨励賞の対象および条件は次の通りです。

- ① 2012年1月1日～2013年12月31日に発表された研究論文あるいは著書であること。
- ② 受賞の候補者は、作品の発表時点で、満40歳未満の正会員であること。
- ③ 受賞者は、翌年の学術大会において、賞状および副賞（10万円）の贈呈を受ける。
第26回研究奨励賞については、2014年度の学術大会で授与することになります。

自薦の要領は次の通りです。

- ① 「自薦書」を執筆すること。
著作の標題、著者名、著者略歴、出版社または掲載雑誌巻号、出版年月、および作品の意義等を記した1000字程度の推薦理由。
- ② 著作1部（コピー可。著書の場合は、書誌情報と本文の一部のコピーでも可）と上記の「自薦書」を、2014年1月15日（水）までに（必着）、学会事務局まで郵送すること。封筒の表に朱書きで「アフリカ学会奨励賞自薦書在中」と記すこと。

学会事務局の宛先：

〒603-8148 京都市北区小山西花池町1-8

(株)土倉事務所気付

日本アフリカ学会事務局

- ③ 共著についての取り扱い、および選考手続きについては、本誌に掲載されている<「日本アフリカ学会研究奨励賞」に関する規定>を参照のこと。

従来通り、評議員による推薦も継続しますが、会員個人による自薦を歓迎いたします。ふるってご応募くださいますようお願いいたします。

日本アフリカ学会会長 川端正久